

測定項目及び測定方法（公共用水域）

水質

区分	項目	水 質	
		河 川 ・ 湖 沼	海 域
一 般 項 目	気 温 (°C)	日本工業規格（以下「規格」という。）K0102 の7に定める方法	同左
	水 温 (°C)	規格K0102 の7に定める方法	同左
	外 観	規格K0102 の8に定める方法	同左
	水 色		ハーモニックカラーチャートによる方法
	臭 気	規格K0102 の10.1に定める方法	同左
	透 視 度 (cm)	規格K0102 の9に定める方法	
	透 明 度		海洋観測指針による方法
生 活 環 境 項 目	水素イオン濃度 (pH)	規格K0102 の12.1に定める方法	同左
	溶存酸素量 (DO) (mg/L)	規格K0102 の32に定める方法	同左
	生物化学的酸素要求量 (BOD) (mg/L)	規格K0102 の21に定める方法	
	化学的酸素要求量 (COD) (mg/L)	規格K0102 の17に定める方法	同左
	浮遊物質質量 (SS) (mg/L)	昭和46年12月28日付け環境庁告示第59号付表（以下「付表」という。）9に掲げる方法	
	大腸菌群数 (MPN/100mL)	昭和46年12月28日付け環境庁告示第59号別表2に掲げる方法	
	n-キチン抽出物質含有量 (mg/L)	付表13に掲げる方法	同左
	全 窒 素 (mg/L)	規格K0102 の45.2、45.3、45.4又は45.6に定める方法	規格K0102 の45.4又は45.6に定める方法
	全 燐 (mg/L)	規格K0102 の46.3に定める方法	同左
	全 亜 鉛 (mg/L)	規格K0102 の53に定める方法	同左
	ノニルフェノール (mg/L)	付表11に掲げる方法	同左
直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩 (LAS) (mg/L)	付表12に掲げる方法	同左	
健 康 項 目	カドミウム (mg/L)	規格K0102 の55.2、55.3又は55.4に定める方法	同左
	全シアン (mg/L)	規格K0102 の38.1.2及び38.2に定める方法、規格K0102 の38.1.2及び38.3に定める方法又は38.1.2及び38.5に定める方法	同左
	鉛 (mg/L)	規格K0102 の54に定める方法	同左
	六価クロム (mg/L)	規格K0102 の65.2に定める方法（ただし、規格K0102 の65.2.6に定める方法により汽水又は海水を測定する場合には、規格K0170-7 の7のa)又はb)に定める操作を行うものとする。）	同左
	砒 素 (mg/L)	規格K0102 の61.2、61.3又は61.4に定める方法	同左
	総 水 銀 (mg/L)	付表1に掲げる方法	同左
	アルキル水銀 (mg/L)	付表2に掲げる方法	
	P C B (mg/L)	付表3に掲げる方法	同左
	ジクロロメタン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	同左
	四塩化炭素 (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	同左
	1,2-ジクロロエタン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法	同左
	1,1-ジクロロエチレン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	同左
	1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	同左
	1,1,2-トリクロロエタン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	同左
	トリクロロエチレン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	同左
	テトラクロロエチレン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法	同左
	1,3-ジクロロプロペン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	同左
	チウラム (mg/L)	付表4に掲げる方法	同左
	シマジン (CAT) (mg/L)	付表5の第1又は第2に掲げる方法	同左
	チオベンカルブ (mg/L)	付表5の第1又は第2に掲げる方法	同左
	ベンゼン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	同左
	セ レ ン (mg/L)	規格K0102 の67.2、67.3又は67.4に定める方法	同左
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 (mg/L)	硝酸性窒素にあっては規格K0102 の43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6に定める方法、亜硝酸性窒素にあっては規格K0102 の43.1に定める方法	
	ふ っ 素 (mg/L)	規格K0102 の34.1若しくは34.4に定める方法又は34.1c)（注（6）第三文を除く。）に定める方法（懸濁物質及びイオンクロマトグラフ法で妨害となる物質が共存しない場合にあっては、これを省略することができる。）及び付表6に掲げる方法	
	ほ う 素 (mg/L)	規格K0102 の47.1、47.3又は47.4に定める方法	
	1,4-ジオキサン (mg/L)	付表7に掲げる方法	同左

区分	項目	水 質	
		河 川 ・ 湖 沼	海 域
要 監 視 項 目	ホルムアルデヒド (mg/L)	平成15年11月5日付け環境省通知環水企発第031105001号付表2に掲げる方法	
	クロロホルム (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	
	トランス-1,2-ジクロロエチレン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	
	1,2-ジクロロプロパン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	
	p-ジクロロベンゼン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法	
	イソキサチオン (mg/L)	平成5年4月28日付け環境庁通知環水規第121号付表（以下「五通知付表」という。）1の第1又は第2に掲げる方法	
	ダイアジノン (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	フェニトロチオン (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	イソプロチオラン (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	オキシ銅 (mg/L)	五通知付表2に掲げる方法	
	クロロタロニル (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	プロピザミド (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	E P N (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	ジクロロボス (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	フェノバカルブ (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	イプロベンホス (IBP) (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	クロロニトロフェン (CNP) (mg/L)	五通知付表1の第1又は第2に掲げる方法	
	トルエン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	
	キシレン (mg/L)	規格K0125 の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法	
	フタル酸ジエチルヘキシル (mg/L)	五通知付表3の第1又は第2に掲げる方法	
	ニッケル (mg/L)	規格K0102 の59.3に定める方法又は五通知付表4若しくは五通知付表5に掲げる方法	
	モリブデン (mg/L)	規格K0102 の68.2に定める方法又は五通知付表4若しくは五通知付表5に掲げる方法	
	アンチモン (mg/L)	平成16年3月31日付け環境省通知環水企発第040331003号付表（以下「十六通知付表」という。）5の第1、第2又は第3に掲げる方法	
	エピクロロヒドリン (mg/L)	十六通知付表2に掲げる方法	
	全マンガン (mg/L)	規格K0102 の56.2、56.3、56.4又は56.5に定める方法	
ウ ラ ン (mg/L)	十六通知付表4の第1又は第2に掲げる方法	同左	
4-tert-オクチルフェノール (mg/L)	平成25年3月27日付け環境省通知環水大発第1303272号付表（以下「二十五通知付表」という。）1に掲げる方法	同左	
アニリン (mg/L)	二十五通知付表2に掲げる方法	同左	
2,4-ジクロロフェノール (mg/L)	二十五通知付表3に掲げる方法	同左	
特殊項目	フェノール類 (mg/L)	規格K0102 の28.1に定める方法	同左
	銅 (mg/L)	規格K0102 の52.2、52.3、52.4又は52.5に定める方法	同左
	鉄(溶解性) (mg/L)	規格K0102 の57.2、57.3又は57.4に定める方法	同左
	マンガン(溶解性) (mg/L)	規格K0102 の56.2、56.3、56.4又は56.5に定める方法	同左
	ク ロ ム (mg/L)	規格K0102 の65.1に定める方法	
そ の 他 の 項 目	アンモニア性窒素 (mg/L)	規格K0102 の42に定める方法	
	亜硝酸性窒素 (mg/L)	規格K0102 の43.1に定める方法	
	硝酸性窒素 (mg/L)	規格K0102 の43.2.1、43.2.3、43.2.5又は43.2.6に定める方法	
	有機性窒素 (mg/L)	規格K0102 の44に定める方法	
	懸濁態窒素 (mg/L)		Dumas法、日本化学会編「実験化学講座」1に掲げる方法
	オルトリン酸態リン (mg/L)	規格K0102 の46.1に定める方法	
	電気伝導率 (mS/m)	規格K0102 の13に定める方法	
	塩化物イオン (mg/L)	規格K0102 の35.1に定める方法又は上水試験方法に定める方法	
	塩 分		海洋観測指針による方法
	陰イオン界面活性剤 (mg/L)	規格K0102 の30.1に定める方法	同左
	クロロフィル a (mg/m3)	上水試験方法に定める方法	海洋観測指針による方法 (抽出蛍光法)
	フェオ色素 (mg/m3)	上水試験方法に定める方法 (ローレンツェン法)	海洋観測指針による方法 (抽出蛍光法)
トリハロメタン生成能 (mg/L)	平成7年6月16日付け環境庁告示第30号別表に掲げる方法 (クロロホルム生成能) (ブロモジクロロメタン生成能) (ジブromoクロロメタン生成能) (ブromoホルム生成能)	平成7年6月16日付け環境庁告示第30号別表に掲げる方法 (特定水道利水障害の防止のための水道水源水域の水質の保全に関する特別措置法施行規則の規定に基づく環境大臣が定める検定方法)	

底質

区分	項目	底 質	
		河 川 ・ 湖 沼	海 域
一 般 項 目	気 温 (°C)	規格K0102 の7に定める方法	同左
	泥 温 (°C)	規格K0102 の7に定める方法	同左
	臭 気	規格K0102 の10に定める方法	同左
	強 熱 減 量 (%)	環境省水・大気環境局底質調査方法（平成24年8月8日付け環水大水発第120725002号、以下「底質調査方法」という）II 4. 2に掲げる方法	同左
	含 水 率 (%)	底質調査方法II 4. 1に掲げる方法(乾燥減量(含水率))	同左
	酸化還元電位 (mV)	底質調査方法II 4. 5に掲げる方法	同左
	粒 度 分 布	2mm、63 μmメッシュのふるいによる方法	同左
	礫(2mmメッシュ以上) (%)		
	砂質(63 μmメッシュ以上) (%)		
	泥質 (%)		
	水素イオン濃度 (pH)	底質調査方法II 4. 4に掲げる方法	同左
	CODsed (mg/g)	底質調査方法II 4. 7に掲げる方法	同左
	全 硫 化 物 (mg/g)	底質調査方法II 4. 6に掲げる方法	同左
	ヨウ素消費量 (mg/g)	下水試験法（昭和37年 下水の水質の検定方法等に関する省令（H17改正））に定める方法	同左
健 康 項 目	カドミウム (mg/kg)	底質調査方法II 5. 1に掲げる方法	同左
	全シアン (mg/kg)	底質調査方法II 4. 11に掲げる方法	同左
	鉛 (mg/kg)	底質調査方法II 5. 2に掲げる方法	同左
	砒 素 (mg/kg)	底質調査方法II 5. 9に掲げる方法	同左
	総 水 銀 (mg/kg)	底質調査方法II 5. 14. 1に掲げる方法	同左
	アルキル水銀 (mg/kg)	底質調査方法II 5. 14. 2に掲げる方法	同左
	P C B (mg/kg)	底質調査方法II 6. 4に掲げる方法	同左
特 殊 項 目	フェノール類 (mg/kg)	規格K0102 の28. 1に定める方法	同左
	銅 (mg/kg)	底質調査方法II 5. 3に掲げる方法	同左
	亜 鉛 (mg/kg)	底質調査方法II 5. 4に掲げる方法	同左
	総クロム (mg/kg)	底質調査方法II 5. 12. 2に掲げる方法	同左
	全 窒 素 (mg/kg)	底質調査方法II 4. 8. 1に掲げる方法若しくはII 4. 10備考1に定める方法	同左
	全 磷 (mg/kg)	底質調査方法II 4. 9. 1に掲げる方法	同左